

課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	H16.7.10	福祉保健部	福祉総務課	地域福祉担当	-	-	-	2福福02	2

業務名称	地域福祉推進業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	市の福祉施策が望ましい方向に導かれ、すべての市民が幸せに暮らせるようになる。	福祉サービスについて満足している市民の割合(アンケート)	33% (H14)	50%		
担当業務目的	地域福祉を推進し、行政と地域と市民一人ひとりの力の集結により「支え合いの社会」が育まれることを目指す。	地域福祉に参画していると思う市民の割合(アンケート)	未実績	30%	4.0	142,215

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費(千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)					
01 福祉政策の総合調整				6,031	(1) 地域福祉推進事業 平成15年度に策定した「秋田市地域福祉計画」を実効力あるものにするため、地域福祉推進事業(ワークショップ)を継続していく。
ワークショップ参加者数	1,753人	500人			
ワークショップを開催する 社会福祉審議会を開催する けやきのまちのしあわせプランの調整を行う 福祉職員研修を行う 福祉現場実習生を受入れる					
02 地域福祉推進活動に対する支援				133,988	(1) 民生委員活動推進事業 民生委員・児童委員および秋田市民生児童委員協議会の活動を促進し、地域福祉の充実を図る。 (2) 秋田市社会福祉協議会福祉活動支援事業 (福)秋田市社会福祉協議会が行う各種社会福祉活動を支援し、地域福祉の向上を図る。 (3) ふれあいのまちづくり事業 地域に即した創意工夫を凝らした福祉サービスを、永続的かつ自主的に提供する体制づくりを行う。 (ふれあい福祉相談センターの開設、福祉協力員の設置および研修、地域福祉活動ネットワーク) (4) 秋田市ボランティアセンター運営事業 福祉ボランティアの活動希望者と派遣希望者を結ぶコーディネート、ボランティアの登録・研修・広報等を行う。
福祉ボランティア等に関わっている市民の割合(アンケート)	5.3%	10%			
民生委員・児童委員の活動を支援する 社会福祉協議会の活動を支援する ・社協活動費 ・ふれあいのまちづくり ・市民小口資金 福祉ボランティアセンターの設置・運営をする 地域保健・福祉活動を推進する 各種団体の運営を支援する					
03 援護を必要とする市民への対応				2,196	(1) 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給事務 戦後60周年を機に国が支給する「第8回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」に係る事務を、平成17年度から実施する。
適正処理	100%	100%			
法外援護を行う ・災害見舞金の支給 ・行旅死亡人の取り扱い ・中国帰国者への支援 戦没者遺族援護を行う					